

特集

長崎市立図書館 開館 10 周年！



2018年1月5日、長崎市立図書館の開館10周年を記念したセレモニーを開催しました。

長崎市長をはじめ教育長、長崎市議会議員や近隣自治会の方々、日頃より図書館活動にご協力くださった皆様にご列席いただきました。長崎市立図書館が多くの方に支えられて成長しているということをおぼろげに実感したセレモニーとなりました。

市民の皆様の役に立つ図書館であるよう、より一層精進してまいります。これからも長崎市立図書館をどうぞよろしくお願いいたします！



セレモニーは長崎市立長崎中学校音楽部の生徒たちによるハンドベル演奏で幕を開けました。

そして田上長崎市長の挨拶。10年前にもご挨拶していただきました。当時のことが思い出されます。



最後に、長崎市立図書館10周年記念応援プロジェクト事務局長・池田紘一様から、10周年を記念したポストカード&リーフレットをご寄贈いただきました。



1月5日から8日までの4日間、先着300名の来館者に配布しました！



皆様にいただいたメッセージでこんなに立派な木になりました！ありがとうございました！

開館 10 周年
記念イベント
開催！

10周年を記念し、テレビ局や出版社8社とのイベントを開催します。イベントについては裏面でご紹介！

詳しい情報はチラシやホームページ、長崎市立図書館公式 SNS でもご確認いただけます。

寄贈紹介



長崎天領ライオンズクラブ児童文庫

ライオンズクラブ国際協会長崎天領クラブは、青少年健全育成活動の一環として、平成14年度にチャリティーコンサートを開催し、その収益金で児童図書64冊(8万円相当)を寄贈され、文庫を創設されました。

その後も引き続き寄贈していただき、今年度も31冊(5万円相当)の図書を寄贈されました。これまでにいただいた図書は736冊になります。

長崎市立図書館 × NBC 長崎放送アナウンス部

オリジナル朗読劇

出島から地球を見た男

阿蘭陀通詞 しづきただお 志筑忠雄 伝



2月11日(日・祝)

14:00~15:00 (13:30 開場)

会場：長崎市立図書館
多目的ホール

定員：120名

(★申込不要・参加無料)

長崎市出身の蘭学者で阿蘭陀通詞でもある志筑忠雄は、「楢円」「引力」「鎖国」などの言葉を生み出した人物でもあります。

彼が生み出した言葉たちや彼自身について、朗読劇を通してイメージをふくらませてみませんか？

この企画のためにNBCアナウンサーが執筆したオリジナルストーリーです。
テレビでお馴染みのアナウンサーが朗読します！

長崎市立図書館 10周年企画

出版の未来を考えよう



「出版」の未来を一緒に考えてみませんか？

出版社が持つ“使命”、編集者が担う“役割”について、現場の声を直接聞くことができます。

一般書

3月3日(土) 13:00~16:00 (12:30 開場)

参加出版社：(株)原書房・(株)筑摩書房・(株)平凡社・(株)千倉書房

会場：長崎市立図書館
多目的ホール

児童書

3月4日(日) 10:30~13:00 (10:00 開場)

参加出版社：(株)借成社・(株)岩崎書店・(株)小峰書店・(株)小学館

定員：各100名
(★要申込・参加無料)

※カウンター、電話、メールのいずれかでお申込みできます。詳細はポスター・ホームページ・SNSをご覧ください。

映画会やおはなし会も行っています。

図書館のイベント情報は

チラシ、ホームページ、または

長崎市立図書館 公式 SNS で！



Twitter



Facebook

10周年記念の
イベントについても
お知らせします！

チェック！